



弟燕祭でIoT!?

生徒の皆様、保護者の皆様におかれましては、いつも教育後援会の活動にご理解と多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございます。

詳細は5月の総会にてご報告致しますが、平成30年度に於きましても、皆様より頂いた助成金、バザーの売り上げ共にほぼ例年並みの額を維持できました。これもひとえに皆様(教育後援会役員の皆さんも含め)のご協力のおかげであり、重ねて御礼申し上げます。

さて、後援会では今年度も弟燕祭でバザーを開催させて頂きましたが、久しぶりに合間を見て各会場を廻ることができました。

どの学科の課題研究に関する展示物もとても専門性が高く、高校とは思えないほど高度で大変感心させられました。おや?と思ったのはあちこちのブースに設置されたスタンプラリー。それもただのスタンプラリーでは無く、スマホから弟燕祭のサイトに入って各ブースのQRコードを集めると、ちょっとした動画とセリフが出てくるといった仕掛けが施されており、大変楽しませて頂きました。

でもよく考えると、この仕掛けが楽しいモノとして成立するためには、サイトの立ち上げとQRコードの仕込みだけでなく、誘導されて行った先のコンテンツが魅力的であることが必要条件であると思いました。それは課題研究の展示内容であったり、部活の成果だったり、趣向を凝らした出店の美味しい物とか、すっかり本校に馴染んでる交換留学生の皆さん(失礼、コンテンツ扱いしてしまいました)もです。(最後に頂いた賞品のクリアファイルもなかなか渋いデザインでした)

教育後援会会長 伊本 淳平

これはある意味、今流行のIoTと言ってもいいのではないかな、と思いました(多少強引でしょうか?)。ITで物事をつないで新たな付加価値を見いだす。正に生徒の皆さんはこれをさりげなく具現化していたのだと思います。

わたしは常々、科学技術とそれによって発展する産業は、絶対に人を楽しく、幸福にするために使われなければならないと思っています。これはきっと本校の先生方もそう思っているに間違い有りません。

生徒の皆さんは本校で学ぶ事で自然と、科学技術やグローバルなコミュニケーション能力を駆使して、自分たちも目一杯楽しみながら、来校者の皆さんを楽しませるという事を実現しており、素晴らしいと正しい技術者・経営者へのスタートを既に切っていると感じました。

在校生の皆さん、これからも高校生活を目一杯楽しみながら、将来は素晴らしい技術者や経営者になって下さい。後援会はいつでも皆さんを応援しています。

教育後援会では庭園見学会やお料理教室などの保護者同士の親睦の場も設けており、役員の皆さん自身も楽しみながら企画しておりますので、機会がありましたらふるってご参加頂きたいと思います。また、保護者の皆さま、役員に是非立候補して下さい。一緒に子供達を応援しましょう。

今後とも教育後援会へのご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

のぞみは叶う

2013年3月 電気電子分野卒 **下里 裕貴**



● 自己紹介

皆さん修学旅行や合宿で東海道新幹線をご利用いただきましてありがとうございます。平成24年度卒の下里裕貴です。在学当時は電気電子分野に所属していました。高校生の時は部活には入っていませんでしたが、その代わりにボイスカウト活動でキャンプや海外派遣等を頑張っていました。高校卒業後、幼少期からの夢であった新幹線乗務員を目指し、大学進学を捨ててJR東海に入社し、現在は高校の目の前を走る東海道新幹線の乗務員として働いています。また、社会人になり「人間とは何ぞや」と思うことが多くなり大学で心理学を専攻してカウンセリングや社会心理学を学んでいます。社会人6年目の24歳で、家庭の方はいい縁に恵まれて、妻と4月に産まれる予定の娘がいます。勾配や曲線が多く、新幹線運転台から見る車窓は格別です。秒単位で新幹線を動かし、分単位で時間管理を徹底している鉄道員の事や、最高速度285キロで走る新幹線の紹介もしつつ、未だに付き合いのある同級生とのあれこれや、仕事と家庭と大学で忙しい毎日をお伝えしたいと思います。

● D組での高校生活

幼少期から電車が好きで、特に車両関係の設計や仕組みに興味がありました。高校で電気電子分野へ進んだのも将来を見据えての事でした。現在も付き合いのある同級生は10人を超え仲間に恵まれた高校生活でした。指定校推薦を頂ける程度には勉強しましたが、どうしても新幹線乗務員を極めたくて高卒でJR東海へ進路を進めました。

夏休みは友人らと日本全国旅で周り、冬になればスキー・スノーボードを楽しみ、土日にはお互いの家に赴きゲームや男子高校生らしい遊びで充実した生活が送れたと思います。

課題研究は「パラメトリックスピーカーの作成」に取り組みました。パラメトリックスピーカーとは指向性のあるスピーカーの事で、高周波の搬送波に可聴域の音を載せて出す仕組みです。所謂指向性マイクの逆を行っている物です。これがなかなか難しく、失敗を繰り返しました。その時に実験や電気電子の奥深さを知ったのはいい経験です。興味がある方は秋月電子ではんだ付けだけでできる簡単なキットが売ってますので是非

作ってみてください。その様な感じのいわゆる普通の東工大附属の生徒らしい高校生活を送っていました。

● JR東海に入社し駅員になり変わる意識

最初はこの高校卒ということもあり、勉強の面では誰よりも有利でした。新入社員研修ではとにかく鉄道員として大切な規律規範や時間管理を徹底させるために2カ月にも及ぶ研修を行い、その後数年間は品川駅で駅員をしていました。JR東海の運輸系統では駅・車掌・運転士のサイクルが決められていて、それぞれを経験する順番は本人の入社時期や環境によって変わってきますが、医学適性や乗務員試験を通れば一通り経験することになります。実は大卒でももちろん乗務員は経験できますが、5年前後で非現業などに異動になってしまうため乗務員を極められません。ですのでもっとも悩みましたが高卒で進路を決めました。少し話が脱線しましたね。品川駅では東工大附属のように個人が頑張ればよい高校生活とは真逆で、仕事はほぼチームプレイの為にたくさんいる同僚と共に成長していかなければなりません。最初とにかく誰にも負けないという意識で業務知識やサービスに努めていました。同期や後輩は置いていくスタイルです。後述しますが、仕事は人と人が触れ合っていくものですので色々このスタンスで失敗してきました。時には功績を残し、時には職場の人間関係で苦勞したり、お客様にお褒めやお叱りの言葉を頂きながら社会の荒波に揉まれてきました。

● 夢の新幹線乗務員へ昇格

医学適性や様々な試験をクリアし一昨年遂に夢が叶い新幹線乗務員となる事が出来ました。まずは車掌でその道を歩むこととなります。

東京と新大阪の間を1徹に2往復しています。東海道新幹線は多い時間帯で1時間にのぞみ10本ひかり2本こだま2本の14本を走らせられる、山



影響計40万人以上一時新幹線運転で

(品川駅でテレビに映ってしまったとき)

手線より運転本数の多い世界に誇る高速鉄道です。それでいて営業列車内の死傷事故は未だ0件という高い安全性を保っています。これは私たち弊社の乗務員が日々数々の訓練を行い、どの鉄道会社よりも誰よりも安全に対する意識を高めている結果だと自負しています。その代償として責任も大きく、例えば列車を1分以上遅らせてしまったり、出勤時刻を1秒でも過ぎてしまうとそれだけで処分が来ます。また、新幹線故障の際にスイッチひとつ間違えただけでも乗務員として不適格となり一生乗れなくなるリスクも背負いながら日々乗務しています。新幹線はいつもクルーでのチームプレイが不可欠です。ここで大切になるのが仲間とのコミュニケーションや助け合いです。新幹線は色々な事情をお持ちのお客様がご乗車されます。私も何度か新幹線の車内を守る責任者としてお客様を警察に引き渡すなどの事もしてきました。ですがやはり制服を着て仕事に従事している瞬間は格別で、本当に天職に就けて幸せだと実感しています。ちなみに東工大附属の前ではいつも車内から母校を眺めてますよ！

● 大学で心理学を専攻して

先ほど述べましたが、この仕事に限らず未だ人間同士が話をして成り立っている職業が大多数です。人との繋がりや信頼関係は時に自分の実力をはるかに超えて成果を出すものです。私は20歳を過ぎたあたりからその重大さに気付いて、いま自らに足りない人間力を養うために認定心理士の取得を目指し様々なコミュニケーションや研究を行って来ています。心理学といっても人の心が読めたりするわけではありませんが、今も昔もこの先も物事のソフト面である人間は大きくは変化しません。周りの意思統一をはかりつつより強固な自律をするためには必要な知識だと思い学習しています。

● 東工大附属の親友たち

高校生の時からもう9年も付き合いがある友人が10人以上私にはいます。大人になってもお互いに成功した時や失敗した時、共に感情を分かち合い励ましあえる仲間は本当に大切です。私



は東工大附属から得たものの中で彼らとの繋がりが一番宝だと思っています。未だに一緒に出掛けたり、お酒を飲んだり、時には高校生の時みたいに言い合いをしたり、一緒にスマブラやったりなんて普通は出来ません。私が結婚した時も心から喜んで幸せを願ってくれました。これを読んで下さっている皆さまも今隣にいる親友を大切にしてください。きっと彼らは自分の人生を豊かにする特別な存在になりますよ！

● 最後に

なかなか東工大附属から高卒で働く人はいないので、今回は参考になったか心配ではありますが、夢を追うことの素晴らしさや仲間の大切さ、社会人になってからも勉強できるということは誰よりも分かっているつもりです。今から10年前は妻も子供もいて、夢である新幹線乗務員になっていて、認定心理士の資格を取ろうとしているなんて想像もしていませんでした。高校生活3年間は長いようでとっても短いですが色々な事にチャレンジ出来て人生の大事な分岐点になると思います。どうかその生活が喜怒哀楽で満たされた充実したものになるように願っています。東海道新幹線にご乗車の際に会えるといいですね！下里という名字の乗務員は大阪名古屋の方々を見ても私だけですので、見かけたときはぜひお声がけくださいね！

～食べ方の基本を守り、質より量を考える～

シェフ：大塚 義夫

毎日の食事では、ご飯、みそ汁、主菜、副菜の基本に従います。1人ずつ盛りつけると食べる量が一定して、好き嫌いもなくなり、大皿に盛りつけると好きなものを優先して食べてしまい、バランスが崩れてしまいます。基本を守りさえすれば内容にもよりますが、糖質、タンパク質、脂質、ビタミン、ミネラル、食物繊維の栄養バランスはある程度約束されます。活動するのに必要なエネルギー源は糖質から摂りますが、1日の活動量の50%は糖質から摂ることが望ましいのです。タンパク質は体の内臓の筋肉、脳細胞などをつくり、受験生にとってはとても重要な栄養源。しかし、成長期は食欲が旺盛、肉類はおいしいので食欲にまかせていると摂りすぎてしまいます。活動量が少ないので、エネルギーオーバーになってしまいます。エネルギー量の15～20%が基準です。脂質は悪者扱いされがちですが、ホルモンや細胞膜の材料になる大事な栄養素。エネルギー量の20～30%が基準です。揚げ物や油を使った料理はおいしいので摂りすぎないようにしましょう。ビタミン・ミネラル類は、体の調子を整える大事な栄養素です。三大栄養素をたくさん摂ってもこれらが不足すると、体調不良になりますから気をつけなければなりません。植物繊維は老廃物を吸着して体外に排出する大事な栄養素です。どれも体に必要な栄養素で、食べ物にはこれらの栄養素が多いものや少ないものがあります。食べ方を間違えると、どんなに体によい食べ物でも逆効果になってしまいます。

◎受験生とサプリメント

受験生にはストレスはつきものですが、ストレスは生きている証でもあります。精神的な緊張の他にも気温の変化、騒音、睡眠不足も体に大きなストレスを与えます。ストレスを受けるとそれに対抗しようとして、副腎皮質ホルモンの分泌が高まります。すると、ビタミンB1やB6、Cの消費が多くなります。食欲があれば問題はありませんが、食欲がなく栄養的にバランスが悪いと感じたときは、これらを含んだマルチビタミンを利用するとよいでしょう。

スーパーでも食品の一部として気軽に購入できますが、サプリメントは薬ではないので、不足していると思われるものを補助的に使います。サプリメントは単独では作用しないので、食事と一緒に使わないと意味がありません。



◎イライラを緩和する癒やしのスープ

イライラする。ムシクシする。そんなときはスポーツをしたり、ぬるめのお風呂にゆったり入ったり、カラオケしたり……、ストレスの解消の仕方は人それぞれ。食べ物や飲み物でカラダの中からホッとさせるのも効果的です。

そもそもおなかがすいているときは誰でもイライラしがち。まずは空腹を癒やして、消化を司り気分を落ち着かせる役割をする副交感神経を働かせるようにします。このとき温かい飲み物を体内に入れると、温かい血液が体じゅうをめぐり、副交感神経がいつそう作用しやすくなります。美味しそうな香りにもリラックス効果があります。温かいスープを飲めば、イライラを緩和し自然となごんだ気分してくれるというわけです。

栄養面ではストレスを受けたときに失われてしまうビタミンC、それを補うビタミンA、Eを緑黄色野菜やフルーツから十分にとることがポイント。牛乳などの乳製品を使ってカルシウムを補給することも大切です。また、魚に含まれるDHAやEPAにも興奮を抑える作用があります。上手に使って、おいしいスープを作りましょう。

受験日が近づいてくると本人はもとより、家族全体がびりびりして、ストレスも最高潮に達します。できるだけ平常心で生活できるようにすることが大切です。お正月が過ぎるとラストパートの時期、夜型の生活に傾いている人は、早寝早起きを心がけ、朝型になるように徐々に修正していきましょう。家族が必要以上に気を遣うことはマイナス効果、親はゆとりを持つことが大切です。



<チキンと野菜のカモミール風味スープ>

【材料】7～8人分レシピ

- | | |
|---------------|--------------------|
| 鶏むね肉……………1枚 | コンソメの素……………2個 |
| セロリ……………1本 | カモミールティーバッグ……………3袋 |
| にんじん……………100g | 塩……………小さじ1 |
| 玉ねぎ……………1個 | こしょう……………少々 |
| 水……………6カップ | |

【作り方】

- ①鶏肉はそぎ切りに、セロリはスジ皮をむき斜め薄切り、にんじんはイチョウ切り、玉ねぎは薄いスライスにする。
- ②鍋に水とコンソメの素を入れ、沸騰したら鶏肉を入れて火を弱め、アクをすくう。
- ③セロリ、にんじん、玉ねぎとティーバッグを加えて少し煮、ティーバッグを取り出す。
- ④野菜がやわらかくなったら、塩・こしょうで味を調える。



<牛肉ときのこのストロガノフ>

【材料】7～8人分レシピ

- | |
|----------------|
| まいたけ……………1パック |
| しめじ……………1パック |
| 牛肩ロース薄切り…400g |
| (下味) |
| 塩・こしょう……………各少々 |
| パプリカパウダー…小さじ1 |



- | |
|-----------------|
| 赤ピーマン……………1/2個 |
| 玉ねぎ……………1個 |
| バター……………30g |
| 小麦粉……………大さじ1 |
| 白ワイン……………100cc |
| ブイヨン……………200cc |
| 生クリーム……………100cc |
| トマトケチャップ…100cc |
| しょうゆ……………大さじ1 |
| パセリみじん切り…大さじ1 |

【作り方】

- ①下ごしらえをする
茸は石づきを切って、小房に分ける。ピーマンは薄切り、玉ねぎは縦半分にして横1cm幅に切る。牛肉は大きめの一口大に切り、塩・こしょうとパプリカを振って全体からめる。
- ②材料を炒める
フライパンにバター10gを溶かし、牛肉を強火で炒める。茸を加え、さっと炒め合わせ、いったん取り出す。
- ③フライパンにバター20gを足して溶かし、玉ねぎをしんなりするまで炒めてピーマンを加える。さっと炒め合わせ、小麦粉を振り入れて軽く混ぜ、白ワインを加えて混ぜる。
- ④煮立ったらブイヨンを入れ、少し煮つめてから、生クリームとケチャップ、しょうゆを加える。再び煮立ったら②の牛肉と茸を戻し入れ、強火で2～3分煮る。味と濃度を見て、塩・こしょうで調整する。



<かにスパシーフードサラダ>

【材料】7～8人分レシピ

- | | |
|-----------------|---------------------|
| かにのむき身……………120g | 白おろしドレッシング……………30cc |
| スパゲティー……………240g | にんじん……………40g |
| 塩・黒こしょう……………各適量 | きゅうり……………1本 |
| サラダ油……………小さじ2 | ゆで卵……………2個 |
| マヨネーズ……………50g | レモン果汁……………小さじ2 |

【作り方】

- ①スパゲティーは半分に折り、塩適量を入れた湯でボイルする。にんじんはせん切りにし、スパゲティーがゆで上がる前に入れて一緒にゆでる。ザルにあげて、塩・黒こしょう各少々とサラダ油を混ぜ合わせる。
- ②きゅうりはせん切りにして塩少々を混ぜて10分ほどおく。しんなりしたら水気をしぼる。ゆで卵の黄身はザルで濾し、白身は薄切りにする。かにはレモン果汁を混ぜ、赤い部分を取り分ける。
- ③白おろしドレッシングとスパゲティーを合わせ、②のきゅうり、卵の白身、かにの白い部分を加え、さっくり混ぜて、マヨネーズを入れて全体を混ぜる。お箸とお玉を使って人数分に分ける。器に丸く盛り、かにの赤い部分と黄身を散らす。



<ティラミス大学いも>

【材料】7～8人分レシピ

- | | |
|-----------------|----------------------|
| さつまいも……………2本 | (コーヒースロップ) |
| シナモンパウダー……………少々 | A { 上白糖……………100g |
| ナツメグパウダー……………少々 | 水……………80ml |
| 揚げ油……………適量 | インスタントコーヒー……………小さじ4 |
| | B { クリームチーズ……………100g |
| | 生クリーム……………60ml |
| | ミントの葉……………適量 |

【作り方】

- ①さつまいもは皮つきのまま一口大の乱切りにして水にさらし、ペーパータオルで水気をしっかりふきとる。Bは合わせておく。
- ②鍋にAを入れて沸騰させ、弱火で2分間煮詰める。
- ③フライパンに深さ1cmくらいの揚げ油を入れて熱し、①のさつまいもをきつね色に揚げる。
- ④②に③を加えてからめる。
- ⑤器に④を盛りつけ、①のBを添える。シナモン、ナツメグを振り、ミントの葉を飾る。



アンケート

- どの料理もおいしくいただきました。皆さんと協力して楽しく作れました。レシピを大切に我が家でもチャレンジしてみます。
- 味付けや盛り付けのちょっとした工夫で美味しさが際立つものですね。カモミールティーのスープがとても気に入りました。
- 調味料や材料が手軽に揃うものだったので頑張って作ってみようと思いました。
- サラダパスタの卵の黄身を濾すなど、少し手間をかけることで見た目美しく、食べたときも楽しい気持ちになりました。
- 昨年教えていただいたものを今回も作りました。シェフのお料理は作りやすくておいしいので是非また作ってみたいです。

この他にも多数の貴重なご意見とご感想を頂戴しました。今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。



第11回 庭園見学会報告

副会長 門馬 進



教育後援会の事業の一つである庭園見学会が行われました。毎年開催され、11回目となり、今年は、11月10日(土)に旧古河邸・古河庭園にて行われましたので、ご報告します。

当日は、秋晴れの絶好の日和となり、気持ちのよい見学会を催すことが出来ました。場所は、JR京浜東北線上中里駅から歩いて7分程度。駅出口からカーブする坂道を登り、ぶ

つかった大通り・本郷通り沿いに歩き、旧古河邸・古河庭園の正門に到着します。上野から大宮方面に電車に乗ると進行方向右側は、ゴチャゴチャとビルがどこまでも広がっているのに対し、左側はガケ状に一段高い台地になっています。これが武蔵野台地です。この武蔵野台地の尾根部分の高台に旧古河邸の洋館(本館)は建っています。そして南側になだらかに下る地形を巧みに利用し、洋館に近い所は洋風バラ園、一段下がった低地には和風庭園が配されています。



午後2時10分に正門内、洋館玄関前に集合しました。参加者は、伊本会長をはじめ、仲道先生、益田先生、増田先生、連絡係の今田先生と東先生、後援会の役員さん、保護者の皆様

など合わせて57名となりました。洋館前での伊本会長の主催挨拶後、見学を開始しました。今回は旧古河邸内部、庭園ともにガイドが付くツアー形式で行い、それぞれ1時間づつの時間配分で行いました。

旧古河邸は、豪華な洋館として様々なTV番組や映画のロケなどに利用されているため、名前は知らなくてもその映像は、一度くらいは見たことがあると思います。ここは明治の元勳・陸奥宗光の邸宅でしたが、宗光の次男・潤吉が古河家の養子になったのち、古河家の所有となりました。その敷地に周辺の敷地を買い増し1万坪として、3代目当主・古河虎之助(1887~1940)が本邸を建設しました。

現在の洋館と洋風庭園の設計者は、もうこの見学会ではお馴染みになった英国人ジョサイア・コンドル(1852~1920)です。

現在の洋館と洋風庭園の設計者は、もうこの見学会ではお馴染みになった英国人ジョサイア・コンドル(1852~1920)です。



コンドルは、我が国に西欧建築技術を広めるため国家により招聘され、工部大学校造家学科(現東京大学工学部建築科)にて教師として、多数の有為な日本人建築家(辰野金吾=東京駅、片山東熊=現・迎賓館)を育成しました。彼の作品には、鹿鳴館、ニコライ堂などがありますが、財閥や華族のために設計した邸宅が、数棟残っており、昨年見学した岩崎邸はコンドルの初期の作品であるのに対し、今回の古河邸は逆に、最晩年(亡くなる3年前)の作品です。大きな建物と異なり、住宅となると注文主は洋風の館を望みながら、どうしても、和風の空間=畳の部屋も望みます。この建物はコンドルの40年以上に及んだ日本滞在で学んだ、和風空間を西洋の空間に入れ込む作業の集大成と言えます。

邸宅の見学は、57人と人数が多かったため2班に分かれ、1班は1階、2班は2階スタートとして見学しました。ガイドは専属の職員(古河邸は現在(財)大谷美術館の管理)により丁寧に分かりやすい説明が行われました。建物外観は、内部構造は煉瓦造ですが小松石の野面石積み仕上げの壁面、急勾配の切り妻スレート屋根の妻面を両ウィングとする特徴的形態。1階はパーティが出来る大食堂、家族のための小食堂、書斎、客室、ビリヤード室とシガレットルーム。食堂室は現在、喫茶店として一般客を入れていました。また20年以上前ですが、教え子が結婚式をここでやり、招待された記憶があります。現在でも結婚式は出来るそうで、当日も、係員と結婚式の打ち合わせをしている若いカップルを見かけました。



2階へ上がると天窓から柔らかい光が注ぐホールがあります。正面の暖炉を中心にぐるりと重厚な屏が並んでいます。ただしこの屏を開け、1歩中に入ると和風の空間が広がります。いきなり畳の上になってしまう安価な旅館のようなことはなく、まず板の間か廊下のような緩衝空間を通り、畳の空間に導かれます。床、違い棚、平書院など本格的な和風空間です。天井も格式の高い格天井と親しみやすい竿縁天井と空間の質に従い、使い分けています。洋窓に対しても、畳→障子→広縁→窓と和から洋、洋から和への接続に配慮してあります。あちらこちらに、コンドルがいかに深く日本を愛し、研究したかがよく分かりました。

庭園の見学に移りました。「秋の日のつるべ落とし」で午後4時前で少し暗くなってきましたので、ここで全体の集合写真を撮り、3班に分かれ見学しました。庭園は東京都の管理で、3人のボランティアガイドさんの後についての見学です。庭園においても、洋から和へ配慮の構成です。西洋風外観→西洋式庭園→ツツジ園→和風庭園を南側斜面に段々と低くして配置しています。ツツジ園の何気ない配置が絶妙です。

洋館南側食堂すぐ前、ここもコンドルの設計で西洋幾何学式庭園の豪勢なバラ園です。しばしバラの芳香に浸り、そぞろ歩きます。敷地は南側に緩斜面になっており、バラ園から緩衝地帯(洋から和へ)のツツジ園を経て、1メートルほどの段差を降りると、広大な和風庭園・池泉回遊式庭園です。こちらの設計はコンドルではなく、京都の庭師・七代目植治こと小川治兵衛

(1860~1933)です。大きな心字池の周りに、姿の良い雪見灯籠などの大灯籠がいくつか配され、当日はハゼの木が真っ赤に紅葉し、心字池に映り心が癒やされました。余談ですが、この庭師の治兵衛さんは、京都の円山公園と平安神宮の神苑(神宮の回廊の裏側に広がっている)を作った庭師です。ともに絢爛たる枝垂れ桜で知られる庭園ですが、筆者が好きなのは、神苑の紅枝垂れ桜の群生です。この世のものとは思えぬ美しさを毎年見せてくれます。閑話休題、京の庭師らしい隙のない石と木々の配置、心字池の中の島への一枚の巨岩を2枚に割って作った雁行する石橋など廻っている内にすっかり暗くなってしまいました。伊本会長より締めのご挨拶をいただき、今年の庭園見学会を終了・解散しました。ありがとうございました。



教育後援会の皆様、いつも本校の教育にご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。本年度は、3年生課題研究の英文アブストラクト作成に使わせていただきました。

数年前よりスパークサイエンスハイスクール(SSH)の研究開発の一環として、生徒全員に課題研究の要旨を200単語程度の英文アブストラクトにまとめさせております。そのための分野ごとのテキストの提供、外部の専門の指導者による3年生全員への個別指導、また、

外部のネイティブイングリッシュの方による英文チェックを行うため、その費用としてご協力いただきました。

英文アブストラクトの作成は、大学では、大学院の修士論文からは、ほとんどの大学で作成されていますが、学部の卒業論文では、あまり行われておりません。高校段階での、このような経験は、生徒たちの将来の大学等での研究活動等に大きく役立つと考えております。

これからも皆様方からのご後援をよろしくお願ひいたします。



弟燕祭バザー

今年度も弟燕祭(文化祭)期間中の10月13日(土)、14日(日)の2日間にわたって、恒例の「教育後援会主催バザー」を開催いたしました。皆さまからご提供いただいた品物で、1号館1階ロビーの会場がいっぱいになりました。お客様も大勢お越しくださり、大盛況のうちに終了いたしました。売上金額は4年連続で過去最高を更新して、今年度は259,440円となりました。

品物を提供して下さった皆さま、当日購入して下さった皆さま、厚く御礼申し上げます。

これまでもバザーの売上金を活用し、除細動機(AED)の設置や、教材用の車椅子、レスキューセットの購入など、生徒の安全や教育活動に役立つ物を寄付させていただいております。今年度の売上金も学校と相談の上、活用させていただきます。



教育後援会だより第20号 平成31年3月1日発行

東工大附属高校教育後援会 発行人 伊本 淳平

オフィシャルホームページ <http://tokodaihuzoku-koenkai.com>

制作・印刷 株)あおむし <http://www.aomushi.com>